



10月はポイ捨て禁止月間です

あなたも「18万人ポイ捨て一掃大作戦」に参加しませんか



出雲市ポイ捨て禁止推進協議会では、10月をポイ捨て禁止月間と定め、「出雲市18万人ポイ捨て一掃大作戦」を行っています。

この取組では、家庭で不要になったビニール袋を使用して、1人あたり1袋分のごみを拾うことを目標にしています。拾ったごみは、分別して、家庭用の指定袋に入れて収集日に出してください。

自宅周辺・道路に落ちている空き缶やたばこの吸い殻などのポイ捨てごみを拾い、きれいな出雲市にしましょう。



犬のフンの放置は条例違反です

犬を散歩させるときは、フンを片付けるための用具を携帯し、フンは必ず持ち帰りましょう。埋めたり、河川等に捨てたりしてはいけません。

犬のフンに関する苦情が後を絶ちません。みんなが気持ちよく過ごせるよう、飼い主が責任をもって片付けましょう。

散歩のときのフンの処理方法

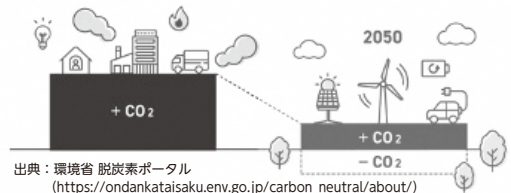
- 箸やスコップですくい取る。
- フンの上にトイレットペーパーをかぶせ、フンをつかんで袋を裏返して取る。



ゼロカーボンミニ情報



最近よく聞く「ゼロカーボン」や「カーボンニュートラル」ってなに？



温室効果ガス（主に二酸化炭素）の排出量と吸収量の合計を実質的にゼロにすることです。

気温上昇の原因となる温室効果ガスの排出量を減らし、森林などによる吸収量を増やすことで、「ゼロカーボン」に近づきます。

私たちの行動も温暖化の大きな要因になっています。



一人一人の行動がゼロカーボンにつながるんだね！
なにかから始めたらいいのかな。

できることから、
やってみよう！



暮らしの中で簡単にできることがあります！

ごはんを残さず食べる

- ・食品ロス削減になる
- ・作った人もうれしい

服を大切に着る

- ・廃棄物削減になる
- ・愛着もわいてくる



エコドライブを心がける

- ・燃費が良くなる
- ・乗り心地も快適





10月は食品ロス削減月間です

食品ロス削減へのご協力をお願いします！

日本では、本来食べられるのに捨てられてしまう食品＝食品ロスが、年間472万トン（令和4年度）発生しています。これは、国民1人当たり、毎日子ども用のご飯茶碗約1杯分（104g）を捨てている計算になります。

日本の大切な文化である「もったいない」の心を大切に、1人1人ができることから食品ロス削減に取り組んでみませんか。

家庭で発生する食品ロス（236万トン）は、大きく3つ！

- ✓ 賞味期限切れ等により調理・飲食されず、手つかずのまま廃棄されたもの（直接廃棄：102万トン）
- ✓ 食卓にのぼった食品で、食べ切れずに廃棄されたもの（食べ残し：100万トン）
- ✓ 厚くむき過ぎた野菜の皮など、不可食部分を除去する際に過剰に除去された可食部分（過剰廃棄：33万トン）

※四捨五入により総量と内訳の合計値が一致していません。（出典：環境省・食品ロスポータルサイトより）

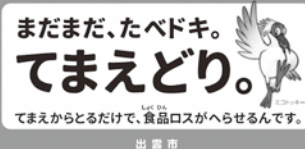


今日からできる家庭での食品ロス削減術！

● 買い物に行く前に、冷蔵庫などのチェックをしましょう！

冷蔵庫の中身をチェックしてから買い物に行くことで、まだ残っている食材を誤って買うことがなくなり、買いすぎの防止になります。

また、多くの店舗では、陳列棚には、賞味・消費期限の短いものから手前に置いています。手を取る際には、利用予定と食品の期限表示を照らし合わせ、手前からとる「てまえどり」を心がけることで、販売期限が過ぎて廃棄される食品を削減する効果が期待できます。



● 調理するときに、ひと工夫！

調理する際は、食べきれる量を作ることを心がけましょう。また、食材を無駄なく使う「使い切りレシピ」などを活用することで、食材を無駄なく全部まるごと食べることもできます。

● 外食するときにも、食品ロス削減を心がけましょう！

外食する際は、食べきれる量を注文しましょう。特に宴会では、多くの食品ロスが発生します。乾杯後30分間、終了の10分前からは、自分の席で料理を楽しむ「3010運動」に取り組みましょう。

★ごみを出すときのお願い★

収集日の朝8時30分までに 出しましょう！

天候や道路事情等により、通常の収集とは異なるルートで収集することがありますので、収集日の朝8時30分までに出すようにしてください。



指定ごみ袋はしっかり結んで 出しましょう！

ごみが飛散しないように、十字にしっかりしばって封をしてください。破碎、埋立、缶・びん・ペットボトルの袋も同様です。

